

スモールコンセッションプラットフォーム 第2回実践セミナー

～資金調達に関するノウハウに加え官民双方から先行事例を紹介～

官民連携による遊休公的施設の利活用を推進する「スモールコンセッションプラットフォーム」では、公開イベントとして、「第2回実践セミナー」を開催します。今年度は、スモールコンセッションの推進にあたって不可欠な資金調達面でのノウハウを共有するほか、実際の取組における要点を地方公共団体・民間事業者双方の関係者から詳しく解説し、先行事例を読み解きます。

皆様の奮ってのご参加をお待ちしております。

日時

2026/1/30(金) 13:30-15:30 (13:00入室開始)

参加費

無料

開催方法

完全オンライン開催 (Zoomウェビナー)

申込期限

1/23(金)17:00
※定員制限なし

申込フォーム

▼申込フォームリンク/QRコード
<https://forms.office.com/e/mKUknQuQdY>



プログラム

1. 講演

はじめてのスモールコンセッションにあたり押さえておくべき資金調達の勘所

株式会社民間資金等活用事業推進機構 官民連携支援センター長

中嶋 善浩 氏

2. 事例から学ぶスモールコンセッション

横須賀市田浦月見台住宅における空き家活用までの経緯と課題への対応

空き家活用

地方公共団体

横須賀市 経営企画部
民官連携推進担当課長

中村 宏之 氏



民間事業者

株式会社エンジョイワークス
取締役/
事業企画部マネージャー
松島 孝夫 氏



写真: 上空から見た田浦月見台住宅

ETOWA KASAMAにおける事業化までの経緯と課題への対応

アウトドア施設活用

地方公共団体

笠間市 政策企画部長
北野 高史 氏



民間事業者

株式会社コスモスイニシア
R&D部門
新規事業推進一課長
田片 有利 氏



写真: ETOWA KASAMA

<本セミナーの内容に関する問い合わせ>

- 国土交通省総合政策局社会資本整備政策課

TEL: 03-5253-8111

Email: hqt-smcn_pf Σ gxb.mlit.go.jp ※「Σ」を「@」に置き換えてください

<お申込に関する問い合わせ>

- 合同会社デロイトトーマツ (担当: 保倉、佐香)

TEL: 070-3514-7608

Email: scdtfa_all Σ tohmatsu.co.jp



中嶋 善浩 氏 株式会社民間資金等活用事業推進機構 官民連携支援センター長

--プロフィール--

民間金融機関を経て、2019年に(株)民間資金等活用事業推進機構に入社。
同社では、2024年5月より官民連携を検討する自治体の支援業務に従事。

--講演内容--

smallコンセッションにおいて官民が連携し、地域金融機関を巻き込みながら資金調達を進める際のポイントや、PFI推進機構において取り組む融資契約の雛形策定を含む資金調達におけるサポートについて

事例紹介 事例から学ぶsmallコンセッション

横須賀市 旧市営田浦月見台住宅

(写真提供:横須賀市、株式会社エンジョイワークス)

事業主体	神奈川県横須賀市
事業手法	賃貸借
事業者	株式会社エンジョイワークス
事業期間	約10年間 (2025年7月～2035年6月)
事業内容	- 施設改修設計・工事 - 事業企画・コーディネート - 資金調達・ファイナンス支援 - 施設賃貸管理・運営
事業のポイント	- 地域の再生・コミュニティ活性化に向け、民間事業者へのヒアリングや現地調査を経て、活用事業者を公募 - 総事業費約3.1億円のうち、不動産特定共同事業ファンドにより、約1.3億円の資金調達。その他、国交省モデル事業・金融機関融資・市整備費等、多様な資金調達を実現



ETOWA KASAMA

(写真提供:笠間市、株式会社コスモスインシア)

事業主体	茨城県笠間市
事業手法	賃貸借
事業者	株式会社コスモスインシア
事業期間	約10年間 (2019年12月～2030年4月)
事業内容	- 施設改修工事 - グランピング施設管理・運営業務
事業のポイント	- 公募時に「事前相談申込書」を様式として設定しており、民間事業者側からの提案を受けやすい体制を構築 - 開業前の改修工事費をすべて事業者負担とし、開業後の修繕リスクは市と事業者で分担 - 事業手法の検討等、過程の透明性を高めて笠間市公民連携推進条例やガイドラインを策定



プラットフォームHP公開中！

<https://www.mlit.go.jp/smcn>

※申込フォームではありません



主催:国土交通省、内閣府